

## 「景観づくり」と「つながりづくり」 岩本・松岡地区の ヒマワリ



平成28年7月末の様子

## ズームアップ

## 六本木国際ピアノコンクール 高校生の部で特別賞を受賞した

## 関根 昇成さん (中野)



**景** 観形成など、農地の多面的機能の促進を図るため、岩本・松岡地区の農業従事者などは、「岩本山とかがね堤を守る会」を設立しました。岩本山では、冬から春にかけて梅や桜が楽しめることから、年間を通じた景観づくりをしようと、夏に咲くヒマワリ、秋に咲くソバの花を、富士山を望む農地で栽培し、一般公開しています。

代表の望月照一さん(岩本)は、「5月に、岩本・松岡地区の畑でヒマワリの苗を植えました。順調に育っていて、7月中・下旬に見ごろを迎える予定です。花畑は、景観づくりのために始めましたが、今では地区内のつながりを生み出すきっかけにもなっています。例えば、畑作業中に『毎年楽しみにし

**自** 分への挑戦として、六本木国際ピアノコンクールに出場した関根昇成さん。半身麻痺のため左手足のみで演奏し、障害の有無にかかわらず参加できる「高校生の部」で特別賞を受賞しました。関根さんは、ピアノ講師をしている母親の影響で3歳からピアノを弾き始め、中学校で吹奏楽部の部長を務めるなど音楽が大好きでしたが、中学3年生のときに脳出血を発症し、右半身に麻痺が残りしました。

「半身麻痺になってから、音楽から少し距離を置いていましたが、特別支援学校の先生の勧めで、校内でピアノを演奏したときに、『やっぱり、音楽って楽しい!』と感じました。そして、音楽への再挑戦としてコンクール出

ているよ」と住民から話しかけられるほか、育てたソバを高齢者施設に寄附して、入所者の皆さんと一緒に食べるなど、顔を合わせるきっかけになっているんです」と笑顔で話します。

今後は、富士川サーブリエリア(上り)の観覧車が見える農地を活用し、地区ならではの新たな風景をつくっていききたいそうです。

花畑の場所など詳しくは、富士市農協岩松支店 ☎(61)0960 へお問い合わせください。



大輪のヒマワリの花を咲かせるため草取りをする望月さん

場を決め、左手のみで弾く曲を2年かけて練習しました。当日は、出場者のレベルの高さに緊張してしまいましたが、応援してくれる人への感謝の気持ちを込め、精一杯演奏することができました」と振り返る関根さん。

「演奏した後、審査員から『感動する演奏だった』と感想をもらい、今回の挑戦が、今後への活力になりました。次の目標は、社会生活で自立すること、音楽に携わり続けることです」と意気込みを話してくれました。



特別賞の賞状を受け取る関根さん

★我が家のアイドル大募集!!  
子どもの写真(顔全体が写っている横写真)を大募集!!詳しくはシティブロモーション課まで。  
☎(55)2700 ☎(51)1456  
so-citypro@div.city.fuji.shizuoka.jp



植松 美音ちゃん (中丸)  
H26.1.5 生  
「いつも笑顔をありがとう!」



志田 広翔ちゃん (上横割)  
H29.9.20 生  
「宇宙一かわいい、パパとママの宝物♥♥」



鈴木 海晴ちゃん (松岡)  
H29.8.15 生  
「これからもすすすすく元気に育ってね!」

